

# コントローラー用PCのBIOSとOSの設定

## BIOS設定

BIOSの起動方法：

コントローラー用PCの電源を投入後、HPロゴが表示されている間に[F10]キーを押す。

(HPロゴはモニタ認識のタイミングにより、表示を確認出来ない場合があります。)

[F10]キーを押すタイミングが遅くOSが起動してしまった場合は、再起動してやり直してください。

項目名称 (大項目)	項目名称 (小項目)	設定 (HP Z2 SFF G4 Workstation) BIOS 01.01.06	設定 (HP Z2 SFF G5 Workstation) BIOS 01.02.02
Security			
Trusted Execution Technology(TXT)		チェックなし	チェックなし
Advanced			
Boot Options	Fast Boot	チェックなし *1)	チェックなし *1)
Boot Options	Network (PXE) Boot	チェックなし *1)	チェックなし *1)
Boot Options	UEFI Boot Order	チェックあり (変更不可)	
Boot Options	Legacy Boot Order	チェックあり (変更不可)	
Secure Boot Configuration	Configure Legacy Support and Secure Boot	Legacy Support Disable and Secure Boot Disable *1)	
Built-In Device Options	Wake On LAN	Boot to Hard Drive	Boot to Hard Drive
Option ROM Launch Policy	Configure Option ROM Launch Policy	All UEFI (変更不可)	
Power Management Options	Extended Idle Power States	チェックなし *1)	チェックなし *1)
Remote Management Options	Intel Management Engine (ME)	チェックなし *1)	チェックなし *1)
Remote Management Options	Intel Active Management (AMT)	チェックなし	チェックなし
Remote Management Options	Watchdog Timer	チェックなし (変更不可)	チェックなし (変更不可)

\*1) 設定を変更する項目(BIOSのデフォルトから変更する項目)

全ての項目が設定されていることを確認後、BIOSの設定を保存してください。

BIOSの設定の保存方法：

- [Main]-[Save Changes and Exit]をクリックし、[Save Change?]の画面で[Yes]を選択する。
- [Secure Boot]の画面が表示された場合は、表示された数字を入力し、[Enter]キーを押す。

## 株式会社エビデント

-1-

## OS設定

OS設定の前にネットワークに接続してWindowsライセンス認証が必要です。

- コントローラー用PCをネットワークに接続する。
- [Start]-[設定]-[更新とセキュリティ]-[ライセンス認証]-[トラブルシューティング]をクリックする。
- [トラブルシューティングが完了しました]と表示されたら[Windowsのライセンス認証]をクリックする。
- [Windows10はデジタルライセンスによってライセンス認証されています]と表示されていることを確認したらすべての設定画面を閉じる。
- コントローラー用PCをネットワークから切断する。

画面名称、項目名称	設定
キーボード設定	
キーボードレイアウト [スタート]-[設定]-[時刻と言語]-[言語]-[キーボード]-[規定の入力方式の上書き]	日本語 - Microsoft IME
インストールソフト	
プレインストールアプリ [スタート]	以下が存在すること。 ・PDF閲覧ツール (Microsoft Edge)
ログオン/システム情報	
Windows OSのセットアップ時にアカウント名、パスワードを設定する。OSのセットアップが完了後、[スタート]-[スタート] または [o] (olympus)-[ロック] で画面をロックし、アカウント "olympus"、パスワード "olympus" を入力して画面ロックが解除できること。	アカウント : "olympus" パスワード : "olympus" でログオンできること
[スタート]を右クリック-[検索]	
"システム情報" と入力し、[システム情報] をクリック	BIOS設定項目の各BIOSバージョン以上
"winver" を入力し、[winver] をクリック	
エディション	Windows 10 Pro for Workstations
バージョン	HP Z2 SFF G4 Workstation: 1803 / 1809 / 1903 / 1909 / 2004 / 20H2 / 21H1 / 21H2 HP Z2 SFF G5 Workstation: 2004 / 20H2 / 21H1 / 21H2
"ローカル" を入力して検索-見つかった [ローカルセキュリティポリシー]-[ローカルポリシー]-[セキュリティオプション]	[対話型ログオン : 最後にサインインしたユーザー名を表示しない] : 無効(デフォルトから変更なし)

-2-

画面名称、項目名称	設定
セキュリティ設定	
[スタート]-[Windowsシステムツール]-[コマンドプロンプト(右クリック)]-[その他]-[管理者として実行]-"gpedit.msc"を入力し、Enterキーを押下する。([ローカル グループポリシーエディター]が開く) [ローカルコンピューターポリシー](ダブルクリック)-[コンピュータの構成](ダブルクリック)-[管理用テンプレート](ダブルクリック)- [Windowsコンポーネント](ダブルクリック)	
[Windows Updates]-[自動更新を構成する ](ダブルクリック)	無効
[Windows Defenderウイルス対策](ダブルクリック)-[リアルタイム保護(ダブルクリック)]-[リアルタイム保護を無効にする](ダブルクリック)	有効
[Windows Update]と[Windows Defender]を設定完了後、[ローカル グループポリシーエディター]及び[コマンドプロンプト]を閉じる。	
Windowsのセットアップ	
[スタート]-[設定]-[時刻と言語]-[地域]-[国または地域]	日本
[スタート]-[Windowsシステムツール]-[コントロールパネル]	
[時計と地域]	
[日付と時刻]-[タイムゾーンの変更]-[日付と時刻]-[タイムゾーンの変更]-[タイムゾーン]	現地標準時間とする
[地域]-[日付、時刻または数値の形式の変更]	形式 : Windowsの表示言語と一致させます。(推奨)
電源プランの選択[ハードウェアとサウンド]-[電源オプション]	
[高パフォーマンス]-[プラン設定の変更]	
[ディスプレイの電源を切る]	適用しない
[コンピューターをスリープ状態にする]	適用しない
[詳細な電源設定の変更]	
[PCI Express]-[リンク状態の電源管理]	オフ (デフォルトから変更なし)
[ハードディスク]-[次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る]	なし
[スリープ]-[次の時間が経過後スリープする]	なし
[スリープ]-[ハイブリッドスリープを許可する]	オフ
[スリープ]-[次の時間が経過後休止状態にする]	なし
[スリープ]-[スリープ解除タイマーの許可]	無効
[USB設定]-[USBのセレクトティブサスペンドの設定]	無効
[電源ボタンの動作を選択する]-[現在利用可能ではない設定を変更します]-[シャットダウン設定]	高速スタートアップを有効にする → チェック外す

-3-

画面名称、項目名称	設定
NVIDIAドライバの設定	
[スタート]-[NVIDIA Control Panel]	
[プレビューによるイメージ設定の調整]	マイプレファレンスを使用する : パフォーマンス
[システムトポロジの表示]	NVIDIAのドライバーのバージョン Ver472.12以下 (DSX10-BSW V1.1.4 / V1.1.5 / V1.2.1 / V1.2.2)
NVIDIAのドライバーバージョンとDSX10-BSWの組み合わせは必ず下記の状態となっていること ドライバーのバージョンが上記のバージョンより新しい (数値が大きい) 場合はドライバーをアンインストールすること。アンインストールした場合は、DSX10-BSWのインストールによって正しい組み合わせバージョンのドライバーをインストールした後、[プレビューによるイメージ設定の調整]の項目を再実施する。 NVIDIAのドライバーが古い (数値が小さい) 場合はDSX10-BSWのインストールによって自動的に正しい組み合わせのドライバーバージョンに更新される。	
ディスプレイ設定	
スクリーンセーバー [スタート]-[設定]-[個人用設定]-[ロック画面]	
[スクリーンセーバー設定]	なし
[再開時にログオン画面に戻る]	再開時にログオン画面に戻る → チェック外す
タスクバー タスクバーを右クリック-[タスクバーの設定]	タスクバーをロックする → オン (デフォルトから変更なし) デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠す→オン 画面上のタスクバーの位置 → 下 (デフォルトから変更なし)
ロック時(サインアウト時) 壁紙 DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す)) にある[BACKGROUNDDEFAULT.jpg] を、[C:¥Windows¥Web¥Screen]にコピーする。 [スタート]-[設定]-[個人用設定]-[ロック画面] をクリックする。背景にある下向き矢印ボタンをクリック-[画像] を選択し、[参照]をクリックする。[管理者の権限が必要です]と表示された場合は、[続行]をクリックする。 [C:¥Windows¥Web¥Screen] の [BACKGROUNDDEFAULT.jpg] を選択する。ロック時の壁紙は[スタート]-[スタート] または [o] または (olympus)-[ロック] で確認できます。 (ロック時の壁紙を設定すれば、サインアウト時も同じ壁紙に設定されます。サインアウト時の壁紙は[スタート]-[スタート] または [o] (olympus)-[サインアウト]で確認できます。)	画像ファイル : BACKGROUNDDEFAULT.jpg

-4-

画面名称、項目名称	設定
ディスプレイ設定 (続き)	
壁紙とアイコンの設定 DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー(D:¥DSX10-BSW¥Kitting(Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す))にある画像ファイルを[C:¥Users¥Public¥Pictures]にコピーする。	画像ファイル : OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp OLYMPUS_icon.bmp
壁紙 エクスプローラーでコピーした画像ファイル[OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp]を右クリックし、[デスクトップの背景として設定]を選択する。	画像ファイル : OLYMPUS_Microscope_2560×1600.bmp
ログインアカウントアイコン [スタート]-[設定]から、[アカウント]をクリックする。 [自分の画像を作成]の下の[参照]をクリックし、[C:¥Users¥Public¥Pictures]の[OLYMPUS_icon.bmp]を選択する。	画像ファイル : OLYMPUS_icon.bmp
テーマ [スタート]-[設定]-[個人用設定]-[テーマ]-[テーマの保存]をクリックした後、"OLYMPUS Theme"と入力し、[保存]をクリックする。 *この項目は、[スクリーンセーバー]、[タスクバー]、[壁紙]、[ログインアカウントアイコン]、[ロック時(サインアウト時)壁紙]の設定が完了後に実施する。設定変更後に[テーマの保存]の項目が表示されます。設定変更前は[テーマの保存]の項目が表示されないため、保存することができません。	OLYMPUS Theme
パフォーマンス設定	
[スタート](右クリック)-[デバイスマネージャー]	
[ユニバーサルシリアルバスコントローラー]-[USBルートハブ(USB3.0)](右クリック)-[プロパティ]-[電源の管理]	[電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]チェックなし
[ポート(COMとLPT)]-[通信ポート](右クリック)-[プロパティ]-[ポートの設定]-[詳細設定]-[COMポート番号]	COM1
.NET Framework [スタート](右クリック)-[ファイル名を指定して実行]-"regedit"と入力し、Enterキーを押下する。 [コンピューター]-[HKEY_LOCAL_MACHINE]-[SOFTWARE]-[Microsoft]-[NET Framework Setup]-[NDP]-[v4]-[Full] Releaseの項目に記載されたREG_DWORDの値を確認する。	HP Z2 SFF G4 Workstation: .NET4.7.2 (Release DWORDの値: 461808, 461814) .NET4.8 (Release DWORDの値: 528040, 528049, 528209, 528372) HP Z2 SFF G5 Workstation: .NET4.8 (Release DWORDの値: 528372)

-5-

-7-

画面名称、項目名称	設定
コンピューター名/オートログイン設定	
[スタート]-[Windowsシステムツール]-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[システム]-[このPCの名前を変更する] コンピューター名を変更後、[後で再起動する]を選択する。	コンピューター名 : OLYMPUS-PC
オートログイン DSX10-BSWのメディアをトレイに挿入し、DSX10-BSWのメディアのフォルダー (D:¥DSX10-BSW¥Kitting (Dの部分はディスクドライブのドライブ名を示す)) にある[AutoLogin.reg]をダブルクリックする。表示されたレジストリエディター画面に従い設定する。	OSに自動ログインできること。
OSを再起動し、以下の項目を確認する。	
コンピューター名が正しく設定できていること。	
OSに自動ログインできること。	

-6-

-8-